

株式会社綿半ホームエイド <https://watahan.jp/>

創業1598年(慶長3年)。420年以上の歴史を持つ綿半グループの一員として、1977年に設立。
「エンジョイライフ」を合言葉に、日用品から食料品まで揃うスーパーセンター、ホームセンター、ドラッグストアを展開する歴史ある優良企業。

フルセルフレジ展開で懸念される 籠脱け被害・不正スキンのリスクを徹底的に排除



長野県を中心に、22店舗のスーパーセンター・ホームセンター、3店舗のドラッグストアをご展開の綿半ホームエイド様。

『社長に内緒で』といったPB商品や、一流シェフが腕を振るう中食、はたまた処方箋まで揃うお店は、地域に必要な不可欠な存在です。

時代の変化やニーズをいち早く捉え、数百年の間トップランナーとして成長を続けてきた同社では、店舗効率を最大化させる為にフルセルフレジも早くより導入、展開をされました。

しかしながら、籠脱け被害や不正スキンのによるロス増加を懸念され、あらたな防犯対策の検討を余儀なくされました。

本来セルフレジは、人員を最適化し、生産性を最大化させるものですが、ロス増加を懸念されて、チェックスタッフ様による目視による不正対策という、「ジレンマ」に陥っておられました。

そこで、MSGが、「ミラとマモル」によるあたらしい解決策を提案し、フルセルフレジ導入の全22店様に導入させていただきました。

「ミラとマモル」は、従業員の負担軽減に貢献します。



「セルフレジを導入展開しましたが、不正スキャンや籠脱被害を懸念しておりました。従業員の声掛けによる対策も、誤認やカスタマーハラスメントに繋がりがねないので、専用機による監視や抑止方法を検討しておりました。

『ミラとマモル』は、モニターサイズも大きく、チェッカースタッフが遠目からでもお客様の会計の様子を確認しやすいのが助かります。不正スキャンや籠脱被害などへ抑止効果を発揮し、ロスが削減されることを期待しております。

また、全店展開に際し、レジのモデルに応じた取付金具がある為、設置が簡単で、今後は弊社スタッフで設置できそうです。運用のしやすさについても評価しております。」

ICTユニットご担当者様

ミラとマモル Advance

基本仕様

- 分離型デュアルカメラで防犯性を大きく向上
- 10'1の最適な画面サイズ
- AC駆動で安全運用
- 動作温度 -20~70℃ 湿度90% の高品質
- 電源に差さすだけの簡単設置
- 録画機能で防犯性を向上
- 特許取得済

Camera ①



Camera ②



ミラちゃん



マモルくん

お店の安心は、わたしたちが護ります！

お問合せ先:

Matsuo Sangyoグループ株式会社

ソリューション営業部

sales@matsuosangyo.com

